

# 苗先生の

## \* わたしの大切なもの \* 「友だちからもらった手紙」

私の大切なものは、友だちからもらった手紙の数々です。部屋の模様替えや引っ越しなど、今まで何度も断捨離をする機会があったのですがずっと捨てられずにいました。今でもケースに入れて大事に取ってあります。

今回この記事を載せるにあたり、手紙をごそっとケースから出すと…予想通り「懐かしい！」と読み始め…気付くと30分程経過。夜中1人思い出に浸ってしまいました。学生の時のものがほとんど。読んでみると内容も様々。引っ越した友だちや卒業後離れた友だちと文通したのもあれば、同じクラスの友だちとまでも…毎日会っているのに!? そういう場合は大抵秘密の内容だったりして、今読むととても面白いです。色々な種類の可愛い便箋を見るだけでも楽しいし何より手書きの字がとてもあたたかくて、その子その子の性格が出ているなあと、読みながら自然と友だちの顔が浮かんできました。今は友だちとのやり取りはメールで簡単に出来てとても便利になりました。私もその生活が当たり前になっています。それはそれでとても良いことではありますが、こうやって手紙を見返すとまた書きたいなあとという気持ちがふつふつと湧き上がってきました!

まずは、便箋探しからかなー。誰に書こうか…。もう少しで敬老の日! 数年会っていない祖母に初手紙も良いかも♡



# ぶらんこ

第101号 2021年9月22日  
松ヶ岬保育園  
〒992-0059  
米沢市西大通1丁目6-56  
TEL21-0349/FAX21-0369  
E-mail matsuga@smile.ocn.ne.jp  
http://www.syogokai.jp/matsugasaki/



1歳児の Tくん。おままごとのアスパラをもって…

Tくん「はっぴ はっぴ〜♪」

いつもお誕生会で歌うお祝いの歌を口ずさんでいました。ろうそくに見えたのかな?



2歳児 女児



3歳児 男児



5歳児 男児

5才児のTくんが、「トランプしよう!」と保育者を誘います。

Tくん「ねー、せんせい!しゃっくりして!」  
A先生「・・・?シャッフル??」  
Tくん「そーそー(笑)」

### ……ぶっくえんど……

朝夕は肌寒くなり、夏から秋への移り変わりを感じますね。我が家の「夏の終わり」は、小学生の夏休みの宿題でした。夏休みの最終日、夕方、まさかの読書感想文が残っているなんて!!母は怒りながらも付き合うしかなく…。付き合いながらふと「自分の小学生時代にも同じようなことがあった気がする…」(少し怒りが去っていく…)立場は違いますが、こんな所からも親子を感じる?出来事でした。

ぶらんこ担当 坂野 香佳



まつかさまつり  
~かぞくとたのしみ なつまつり~



すいか割り







## ほいくえん探検！！

エピソードⅡ  
秘密のお部屋？「ぴっころ」



保育園の玄関ホールに入り、左奥に見えるお部屋が「子育て支援センター ぴっころ」になります。ぴっころには保育園や幼稚園などに入園していないお子さんがお家の方と一緒に遊びに来ます。また、入園しているお子さんでもちょっと遊びたいな

というような時に気軽に遊びに来れる場所です。ですから、ねんねの赤ちゃんから年長児さんまで毎日違うお友だちが来て色んな遊びをしたり、お家の方向士やスタッフを交えて子育てについての情報交換などで話が盛り上がります。

ぴっころで遊んでいると隣のお部屋で遊ぶ元気な声や、給食のいい匂いも流れてきて保育園の様子を自然と感じられます。園での生活の様子をお話するとお家の方も興味津々です！

保育園の中にあるけれど、松ヶ岬保育園の子ども達は中々入る事のないお部屋…。子ども達にとっては知らない秘密が詰まったお部屋かもしれません。1階ホールへ降りて来ると、扉の窓部分から中の様子をのぞいていく子もいて「なにしてんのー」「ぼくもあそびたいー！」という声が聞こえてきます。見た事のないおもちゃが並んでいて、知らないお友だちがいて、お家の人も一緒に遊んでいるのですから魅力的に感じるのでしょうか。

ぴっころのお友だちも、お兄ちゃんお姉ちゃん達が来てくれると嬉しそうに扉の方へ近づいていき手を振っています。中々触れ合う機会はありませんが、こんなちょっとしたコミュニケーションがとても楽しい時間のひとつになっています。



## あ～あなたのおなまえは！ 一名前に込めたメッセージ

あまね 周くんのお母さん  
ゆうき 結城 しじまさん

今回息子の周について名前の由来を話してほしいとのことで、当時のことを振り返りながら少々拙い部分はございますが、お話しさせていただこうと思います。

元々我が家では子供の名前は漢字一文字にしよう決めており、いくつか候補を考えていたのですが、その中で夫が選んだのが「周」という名前でした。名前に込めたメッセージなどはいろいろあったのですが、何よりも生まれてきた顔を見て「これしかない！」と思ったのを今でも覚えています。

まず、「周」という字ですが一文字で「あまね」と読みます。この読みの通り、あまねくゆきわたる様子や手落ちのないといった意味があり、「君子は周して比せず」という故事成語もあるように誰に対しても平等に接し、周りに気を配れるしっかり者で優しい子に育ててほしいという願いが込められています。また、明治時代の哲学者に西周(にし あまね)という人物がおり、この周という名が古くからある名という点で私個人としては歳を重ねても息子本人にとって誇れる名だと感じたことも選んだ理由でした。

私自身「しじま」という変わった名前をしているのですが、私が今の周と同じくらいの時には正直かわいくない名前だくらいには思っていました。‘夜のしじま’などが有名ですが、静寂という意味でしんと静まり返った様子を示す言葉なんだそうです。私は自分で名前の意味や由来について理解できるようになってから良い名前を付けてもらったなと感じられるようになったので、いつか周にもそのような時が来るといいなと思います。少し照れくさいですが、本人にこの話をする機会が訪れるのを私も夫もとても楽しみにしています。



## いつも いっしょ

～お気に入りのおもちゃ紹介～

ひなたちゃんのママ(ぴっころ)  
山口 智美さん



「お気に入り、何だろう？」お題をいただいてから毎日、ひなたの遊ぶ姿を観察・研究(!?)してみました。おもちゃ箱の中のおもちゃもとっても大好きで楽しく遊んでいます。特に気に入っているものは以下の3つのようなです。

まずは『絵本』です。ぴっころさんでもよく大泣きしているひなたですが、家でも泣いたりぐずぐずしたり。そんな時に絵本を読み聞かせるとぴたっと涙が止まります。「あーん、あーん…ふふ、きゃはっ！」泣き声が笑い声に変わる瞬間に毎回驚きます。子育てを助けてくれる絵本に感謝です。(森本レオさん風に読むと特に喜びます。)

次に『本物(の日用品)』です。ティッシュ、リモコン、スマートフォン、袋…大好きです。ちょっと目を離すと『本物』に手を伸ばし、にこにこです。『本物』の魅力はすごいものです。

遊ぶ時も寝る時も離さない、最大のお気に入りは『ブランケット』です。持っているときも落ち着くようで、いつもそばにおいてすりすり・なでなでしています。(私も幼い頃から大事にしてきたポロポロのタオルケットを20代後半まで持っていました。親子だなと感じます。)

何でも知っていると思っていた我が子の事。改めてじっくり向き合うことができ、新たな発見がありました。すてきな機会をありがとうございました。読んでくださった皆様、ありがとうございます。



松ヶ岬保育園の看護師からの情報発信コーナー

## 遥せんせいの救急箱

今年度は「スキンケア」について、様々な視点から深めていきます。



今回のテーマは…

## 「すり傷の手当の仕方」

転んで手足にすり傷…。なんてことも多い子ども達。傷を悪化させず早く治すにはどうしたらいいのかな？お家でできるケアの仕方を覚えておきましょう。

### ◆今は「何も塗らない」「乾燥させない」がポイント！

以前は傷口を消毒し、乾燥させて治していました。しかし現在は、傷口には何も塗らずに傷口を少し湿らせた状態(湿潤療法)にしておくと、傷の治りも早く傷の痕も残りにくいと言われています。

### ◆お家で出来る手当の仕方

- 1 出血していたら、清潔なタオルやガーゼ等でしっかり圧迫して止血しましょう。
  - 2 傷口が汚れていたら水道水でよく洗い流しましょう。
  - 3 傷口が乾かないように傷パット(キズパワーパッド等)で保護しましょう。
- ※1日に1回は傷パットを剥がして、傷の状態を確認しましょう。

### こんな時は病院へ！

- ・傷が深く、なかなか出血が止まらない。
- ・傷口に砂や石が入って取れない。
- ・頭や目の近くを切ってしまった。
- ・傷口が赤く腫れたり、痛みがある。

